

令和6年度 前橋市朝倉児童館運営委員会 議事録

区 分	内 容
件 名	令和6年度前橋市朝倉児童館運営委員会
日 時	令和6年6月21日（金） 午前10時30分から午前11時30分まで
場 所	朝倉児童館 2階 視聴覚室
出 席 者	1 運営委員 朝倉町一丁目自治会長 三橋 好 朝倉町三丁目自治会長 大瀧 成雄 上川淵地区社会福祉協議会会長 大島 明 上川淵地区民生委員児童委員協議会会長 南雲 隆夫 上川淵地区民生委員児童委員協議会主任児童委員 川端 淳子 上川淵地区民生委員児童委員協議会主任児童委員 井原 悦子 上川淵地区民生委員児童委員協議会主任児童委員 徳江 明美 わかば小学校校長 大塚 朋子 2 事務局 こども施設課 岡田課長、荒井補佐、山田 朝倉児童館 牛込館長、湯本厚生員 3 欠席者 青少年健全育成会わかば小地区会長（わかば小PTA会長） 梅澤 ちあき
決定事項	1 運営委員会役員 会長 三橋 好 副会長 南雲 隆夫、梅澤 ちあき 2 令和6年度前橋市朝倉児童館事業計画 資料（計画案）のとおり
主 な 意見等	1 意見交換 （徳江委員） 上川淵地区地域づくり協議会では、毎週第3月曜日に子育て世代を対象に「子育てひろばかみかわ」（子育てサロン）を上川淵公民館で実施しているが、コロナ禍以降、利用者が減少している。朝倉児童館は利用者が多いので、周知などをこれまでと同様に協力してもらいたい。 （牛込館長） 朝倉児童館の利用者は、公民館と異なり市内全域から来る。公民館の広報は引き続き協力したい。 （井原委員） 行事の「おとあそび」とはどのような内容か。 （湯本厚生員） 講師の先生が色々な楽器を持参して、親子でその楽器に触れてみたり、音を出してみる行事である。 （岡田課長） イベントの受付方法はどのように行っているか。希望者が多い場合、抽選などを行うのか。また、参加できなかった方から苦情などはあるか。

(牛込館長)

電話か来館による申込みとし、先着順である。抽選は行っていない。今のところ苦情はないが、申込み方法をネットで行ったかどうかとの提案があったことはある。

(岡田課長)

情報共有となるが、本市では6月から試験的に「こども誰でも通園制度」を開始した。公立では第三保育所で実施しているが、ほぼ毎日予約が埋まっている。今はまだ試験的実施であるため、対象施設が14施設と少なく、利用者も月10時間までと制限があるが、令和8年度から全国的に本格実施となるため、将来的には3歳未満児の受け皿になっていくことが予想される。(児童館で3歳未満児を対象としていたイベントの需要が下がれば)空いたところに小中学生を対象としたイベントなどを考えていく必要があるかもしれない。

(大島委員)

どのような場合に利用できるのか。

(岡田課長)

理由は問わない。保護者の息抜きなどでも構わないため、利用者から喜びの声が届いている。

2 その他

(牛込館長)

学校長へ伺いたい。特定の保護者で児童館を児童クラブのように、こどもを預けている感覚の方がいる。また、学校の先生が下校時にこどもを連れてくるが、学校側で児童館が児童クラブのように、こどもを預かる施設と認識していることはないか。

(大塚委員)

その認識はない。毎回保護者が迎えに来る児童がいるか。

(牛込館長)

いる。児童館は児童クラブとは異なる。特定の保護者から、自分が知らずにこどもが帰ったことに対し、苦情を受けたことがあるが、児童館はこどもの受け渡しは行わない。また、夕方5時には閉館となる。保護者には児童館がこどもを預かる場所ではないことを理解してもらいたい。

(徳江委員)

下校ルートに児童館行きのルートがあるのか。

(大塚委員)

ある。職員の認識の確認と、保護者への周知をあらためて行いたい。

(大島委員)

朝倉児童館は市内全域で利用者いるようだが、どのようにPRしているのか。

(牛込館長)

母親間の口コミが大きい。広報活動は、主に市のHPと関係機関でおたよりを掲載しているだけである。

以上